

ドコモ関西のドコモショップスタッフ向け手話学習ツールを受託開発 手話アニメーションソフト「Mimehand II」の3次元CG手話アニメーションを利用

日立製作所 情報・通信グループ(グループ長&CEO:古川 一夫、以下 日立)は、このたび、株式会社 エヌ・ティ・ティ・ドコモ関西様 (代表取締役社長:有村 正意、以下 ドコモ関西)の、ドコモショップスタッフ向け手話学習ツールの受託開発を行いました。ドコモ関西では、聴覚にハンディキャップのあるお客様とのコミュニケーションをより円滑にできるように、ドコモショップスタッフが手話に興味を持ち、さらに、学ぶきっかけとなることを目的に、本ツールを4月から全店舗に順次配布する予定です。

本ツールは日立の手話アニメーションソフト「Mimehand II (マイムハンド ツー)」を利用し開発したもので、「Mimehand II」の3次元CGアニメーションによる滑らかな手話の動作を実現しました。また、再生や一時停止、スロー再生、文章を構成する単語毎の再生など自在に操作することができるため、習熟度にあわせた学習をすることが可能です。ドコモショップスタッフは、本ツールをインストールしたパソコンやFOMA®端末で、いつでもどこでも気軽に手話の学習をすることが可能です。

日立は、1995年に手話アニメーションソフト「Mimehand」を業界で初めて製品化し、2000年にはCGの質感、操作性、機能が向上した「Mimehand II」を発売しました。「Mimehand II」は、パソコン上で入力した日本語の文章を手話に変換し、3次元CG手話アニメーションを簡単に作成・編集することのできるソフトウェアです。作成した3次元CGアニメーションは、情報KIOSK端末やATM端末のガイダンス画面、ホームページなど様々な用途で利用することができます。

日立は、情報のバリアフリーを目指す社会にとって「Mimehand II」の手話翻訳技術が重要な技術であると考え、今後も様々な分野へ「Mimehand II」を利用したサービスの提案を積極的に行っていきます。

■ ドコモショップスタッフ向け手話学習ツールのパソコン画面例



■ 手話アニメーションソフト「Mimehand」製品ホームページ

<http://www.hitachi.co.jp/app/shuwa/>

■ 商標名称等に関する表示

- ・「FOMA/フォーマ」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■ 取扱い事業部・照会先

株式会社 日立製作所 情報・通信グループ 公共システム事業部
カスタマ・リレーションズセンタ 【担当: 亀山、廣田】
〒136-8632 東京都江東区新砂一丁目6番27号 新砂プラザ
TEL : 03-5632-7412(ダイヤルイン)

以上

このニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。
発表日以降に変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。
